岐阜県代協ニュース

2021年 1月

vol.310

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会
会長　遠藤（えんどう）　昌克（よしかつ）

明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。会員の皆様方におかれましてはいつもと違うお正月を過ごされたかと思います。私もほとんど外出せずステイホームに徹し、３日の夕方に密を避け、近所の神社へ初詣に行ったぐらいです。
親戚も来ない・・何か物足りない正月でした。

一向に先が見えない新型コロナウィルス感染、この岐阜県においてもとうとう２回目の非常事態宣言が発令され、不要不急の外出の自粛、県をまたぐ移動の自粛等々、仕事や生活面で不便を余儀なくされております。人々の生活様式も私たちの仕事の活動の在り方も大きく変化したこの１年でした。コロナ禍を機に非対面での契約手続き、ＩＴを使ったお客様との対応など今後も柔軟な働き方を求められています。
代協活動も賀詞交歓会の中止や街頭でのＰＲ活動など本当に活動が規制されてしまい、各支部、各委員会も思った活動ができなくなり不便をかけています。何とかWebを使った会議やＬＩＮＥやメールを使っての連絡方法で少しでも活動していただけたらと思います。

そんな中、今月号の代協ニュース中でもご案内いたしておりますが、企画環境委員会が現在の状況でもできることを模索し、『代理店賠責オンラインセミナー』開催を計画いたしました。代理店賠償責任保険の引受保険会社であるChubb損害保険株式会社の方に「コンプライアンスと代理店の賠償責任」についてなど、消費者に信頼される代理店になるために関連判決例等を交えながらご講演いただきます。
セミナー実施日は２月２４日（水）１４：００～１６：００です。Web配信なので事務所・ご自宅等でご視聴が可能です。ぜひご利用ください。

そして、今年２０２１年は、東日本大震災から１０年となります。日本代協は広報活動としてご契約者をはじめ、私達の日常生活に潜む災害リスクについて改めて考え、備えていただく契機となるよう願いを込めた動画を２０２１年１月１日より公開しています。全国４７都道府県代協が、各地の災害と備えることの大切さを紹介しています。日本代協 YouTube チャンネル　https://goo.gl/vbqcjp　にて視聴できますのでご覧ください。岐阜県代協の広報活動では岐阜駅前大型ビジョンシステム「NEWS　VISION」でコマーシャル放映中です。１月末から２月には計５回岐阜県代協ラジオＣＭ放送としてぎふFM放送にてパーソナリティーと代協メンバーの対談が放送されます。こちらもぜひお聴き下さい。

また、現在各都道府県代協がチャレンジ中の「目指せ３冠王」ですが、損害保険大学課程コンサルティングコースの募集は２月１２日が申込締め切りとなります。日本代協アカデミーの登録ID数の増、仲間づくり推進にもさらなるご協力をお願いいたします。

岐阜県代協の各支部、各委員会も工夫しながら活動を続けていています。コロナの一日も早い収束を願うと共にこのコロナ禍において環境がどんどん変化する中で、お客様の安心と安全を提供し続け、お客様を守っていくために会員一同、創意工夫を重ね一緒に取り組んでいきましょう。

１ｐ・・会長挨拶／目次
２ｐ・・スケジュール／事務局より
３ｐ・・会員投稿
４ｐ・・会員投稿中さんの保険諸国慢遊記（177）　保険ジャーナリスト　中﨑章夫
５ｐ・・
６ｐ・・
７ｐ・・『街道シリーズ』（美濃路その13）　松尾　一
８ｐ・・提携事業者広告掲載①
９ｐ・・提携事業者広告掲載②
１０ｐ・・提携事業者広告掲載③
１１ｐ・・委員会報告／編集後記

スケジュール/事務局より

～ ス ケ ジ ュ ー ル ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
12	10	木	岐阜	役員会（12:00～）	Web 会議
	10	木	東濃	例会（11:30～）	みわ屋
	15	火	企画環境	委員会（11:00～）	Web 会議
	22	火	県代協	【年会費振替】	
1	13	水	広報機関誌	ラジオ放送打合せ	事務局
	14	木	東濃	例会中止	
	26	火	県代協	三役会（13:30～）	Web 会議
	26	火	岐阜	役員会（12:00～）	Web 会議
	28	木	教育	委員会	ハイブリッド会議予定
2	2	火	県代協	理事会（13:30～）	ハイブリッド会議予定
	3	水	西濃	例会中止	
	4	木	企画環境	委員会（11:00～）	Web 会議
	9	火	中濃	例会中止	
	9	火	飛騨	例会（11:30～）	ひだホテル（来来飯店）
	10	水	東海ブロック	東海ブロック会議	Web 会議
	16	火	組織	委員会	Web 会議予定
	17	水	CSR	委員会	Web 会議予定
	18	木	東濃	例会（11:30～）	みわや
	24	水	企画環境	『代理店賠責セミナー』（14:00～16:00）	Web セミナー
3			広報機関誌	中日新聞広告掲載	掲載日調整中
	5	金	日本代協	日本代協臨時総会	Web 開催予定

★『損害保険トータルプランナー新聞広告』について

例年、恒例となっております豊富な経験と高度な知識を習得したプロ中のプロである「損害保険トータルプランナー」の皆様を中日新聞の紙面を通じて、広く紹介し、また業界全体の認知・信頼度を上げることをねらいとして、今年度も『損害保険トータルプランナー新聞広告』を中日新聞朝刊岐阜県全域版に掲載を企画いたしました。

２０２１年 ３月第一週の朝刊 に掲載予定ですので是非ご覧ください。

なお、２月２７日（土）朝刊に掲載予定でしたが、中日新聞社の都合により変更となりますことお詫び申し上げます。
現在、掲載日調整中の為、本誌２月号にてご連絡申し上げます。

岐阜県代協事務局
TEL ： ０５８－３２９－００５０
FAX ： ０５８－３２９－００４０
Ｅメールアドレス ： gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp （担当：小川百合子）

会員投稿記事

『世界で最も裕福な 8 人と
世界の経済的に恵まれていない方の 36 億人の
資産額がほぼ同じらしいですよ！！』

～トップ 10 の大企業の収益合計は、
下位 180 の貧しい国々の収益以上だといいます～

令和 2 年の年末の記事に『今年還暦の人の平均貯蓄額夫婦で 3078 万円』と載ってました。
ただ、貯蓄額 100 万円未満という人が21％。全体の 66%が貯蓄額 2000 万円に満たず、一部の高額貯蓄者が平均値を押し上げた格好だ。

生活費以外で自由に使えるお金は、月に 5 万円台とする回答が24％と最多で、平均額は 5 万 6356 円。
10 万円以上が 20%いる一方で、5 万円未満は 51%と半数を上回り、格差がみられた。

今後の人生で、1 か月の生活費として最低限必要な金額は、平均 19 万 9710 円。 ゆとりある生活を送るために必要な金額は 28 万 8399 円で、それぞれを比較すると、約 9 万円の開きがあった。
（調査は昨年 6 月、2020 年還暦となる 1960 年生まれの男女 2000 人を対象に、インターネットで実施された。）

近い将来
年金支給は 75 歳から・・・・・・それまで働け高齢者？？
後期高齢者は・・・・・・・・・・90 歳に？？　医療費は自己負担に？？
保険料値上げ年金カット・・・・・公的年金に頼るな？？

（投稿者　（株）IP. LINK　水野　一利）

中さんの保険諸国漫遊記（１７７）

保険ジャーナリスト　中﨑 章夫

「リスク見守りサービス」と代理店の活路

◇ステイジムで自分磨きの幕開け

２０２１年は、自分磨きにさらに拍車をかけようと、元日から３６５日２４時間の筋トレジム通いで、フリーウエイトやマシン筋トレとランニングマシンでのランをスタートさせた。４日からはスポーツジムも営業開始となり、スタジオ、プールでのレッスンやプールスイミングもできるようになった。そんなさなか７日にはコロナの爆発的感染に対する緊急対策として、千葉を含む首都圏の一都三県に緊急事態宣言が発出され来月７日までの１か月間、午後８時以降の不要不急の外出自粛や午後８時までの飲食店の時短などが要請された。スポーツジムについても午後８時以降の利用時間帯の利用制限なども始まっているが、当面様子見を決め込むところもある。

昨年４月の緊急事態宣言発出時はジム自体休館に追い込まれるなど厳しい制限が課せられたが、今回は、私の通うスポーツジム（ユアスポーツ新松戸）は当面日中のジム利用には何ら規制はないようで、これまで通り、手や使用機器の使用前後のこまめな消毒、換気、ソーシャルディスタンス、マスク着用、定員を減らすなどの防止措置を徹底しながら通常営業のままで行くことに熟慮の上決めたという。その理由としては時間短縮をすると昼間の時間帯の混雑が予想されることで利用者不便をかけること、健康維持を図る必要などを挙げている。

いろいろの見方があろうが、とりあえず、夜間のスタジオ、プールが活用できることは有り難く、勇んで連日飲食を抑え、夜遅くまでジム活を続けた結果、体重は４キロ以上減った半面、長時間泳いだため腕の使い過ぎかはたまた別の原因か、時たま右手親指側に軽い痺れが出るようになったため、様子を見ながら、引き続き取り組んでいこうと思う。何事もほどほどが良いようだと悟る。

今後さらに感染拡大が好転せず事態が深刻化すれば、ジム活も危うくなるかもしれないが、その場合は、自宅でのトレーニングも可能な環境整備も必要かもしれない。我流では、室内独楽鼠ランニングやストレッチポールを活用したストレッチ、プランクなどによる体幹トレーニングさらにはユーチューブを利用した自重（セルフウエイト）トレーニングなどメニューの多様化を図って補ってゆこうと思う。

◇年初からコロナ禍の厳しい局面迎える

新たな感染爆発への対応迫られた波乱の２０２１年の幕開けである。1月７日にはとりあえず感染者数が新たなステージに入った観のある東京、神奈川、千葉、埼玉の首都圏一都３県に、さらに１３日には大阪、兵庫、京都、愛知、岐阜、福岡、栃木の７府県に、２度目の緊急事態宣言が出され、２月７日までの間、午後８時以降の不要不急の外出自粛、飲食店の時短営業やテレワークの要請などからなる措置が講じられたが、全国的に急拡大しつつある感染者数、重症化率、さらには医療崩壊の危機に直面しており、鎮静化につながるのか予断を許さない。2月末からはワクチンの接種も順次始まる見込みだが、世界的に見ても、コロナ対策は長期化を覚悟せざるを得ない。

今後、一層の人の交流に対する一段と厳しい制限も必要になることも見込まれ、感染防止対策からも「非接触、遠隔、自動化」という要請は一段と強まっていくには必至だ。

◇「非接触、遠隔、自動化」の新局面

こうした中で、対面を中心に取引関係を気づいてきた保険業界でも、中長期的に、コロナ禍で出現した「非接触、遠隔、自動化」の新局面を新常態（ニューノーマル）と位置づけ、オンラインシフト、デジタルシフトを本格的に進めることが求められている。コロナ禍が一層推進したデジタル社会化の流れ

である。データに基づくアイデアの流れをビジネスモデルとしてきちんと構築していくことが必至となってきており、保険業界も当然、その方向で、顧客を起点としての「顧客体験」という新たな価値創造に向けたビジネスモデルの構築、新業態開発が求められている。

◇急がれる保険会社のＤＸ対応

インシュアテック（保険テック）といわれる保険版のデジタル革命が進行している。その三種の神器は、ＡＩ（人工知能)、ブロックチェーン（分散台帳)、ＡＰＩ（アプリケーション・プログラミング・インターフェイス＝企業間でのソフトウエア機能の共有の仕組み）の３つだといわれる。

中でもＡＰＩは自社の一部のソフトウエア機能をＷｅｂ上で公開して他のソフトウエアと機能を共有する仕組みで、今後この分野で新たな展開が活発化しそうだ。すでに保険版ＡＰＩの試みとしては、１月にＭＳ＆ＡＤグループ２社が旅行業界向けに汎用型の保険契約システムを提供するなどの展開がみられるほか、保険スタートアップ企業のジャスト・イン・ケース・テクノロジーがスマートフォンアプリなどを開発できる自社のシステム基盤（マスター）を１月末までに、東京海上日動火災保険とジェイアイ傷害火災保険の２社に提供するほか、ほかの保険会社への提供も検討中のようだ。

保険会社は、膨大かつ複雑怪奇な縦割りのレガシー（過去の大きな遺産）システムを有しているが、新たなデジタル化に縦横無尽に身軽かつスピーディに立ち回れないのが悩みの種となっている。こうした中で、スマホの高機能化で開発費が膨らんでおり、スタートアップなどの助けを借りて新たな商品開発やマーケット開発につなげる脱自前主義の選択は不可避となりつつある。

◇データサービス事業という新たな事業展開

今後、保険会社の強みは、厖大な顧客との取引情報、事故や災害などのリスクデータを有していることだ。データが最大の資源となるデータ駆動社会化に突入したことで、その保有データを活用し、かつ外部のデータと組み合わせ、付加価値の高いデータサービス事業化の立ち上げが求められるところとなっている。こうした、いわば事故の未然防止、リスクケアなどの予防サービスの事業化は、伝統的な保険ビジネスからの離脱ないし発想の転換が必要になってきている。

従来の保険ビジネスは万一の際の保険販売・事故処理業ないし事後の経済的補償・保障にあったが、これからは、それを脱して、常時、人生・事業の支援業への転換ないし事業領域の拡大が求められるところとなっている。いうなればこれまで保険のユーザーは、まさかの際に補償・保障を得る受動的立場だったが、これからは、データを活用し、ユーザーも自らリスクをシェアし、社会的課題解決に参画する、能動的な立ち位置に転換したということだ。

◇見守りサービス通じた健康支援産業化

こうした流れはすでに具体化してきており、ウエアラブル端末、スマホ・アプリなどを活用し個人の活動量などのデータを反映させた健康増進型保険の開発や疾病予防事業への進出、リスクケア事業、安心・安全・健康などのデータサービス事業などへの進出や企業向けの健康経営支援保険の開発などに見ることができ、本年はさらにこのような予防重視の新商品・サービスの開発には拍車がかかることは間違いない。

そのためにも、個々の顧客（個人・法人）からもたらされるリスクデータをもとに、スマートウオッチやスマホのアプリなどを活用し身の回りのリスクを見える化し、常時、安全と安心をチェック・監視し、問題あれば改善提案・解決支援コンサルをする、リスクケア、モニタリングサービス（見守り、リスクの継続管理）をいかに提供していくかが、これからの新たなビジネスの柱となる時代の到来だ。

ウエアラブル端末などを用いた健康増進の取り組み事例としては、住友生命がスマホアプリを活用し南アフリカのヴァイタリティ社と提携し、バイタリティ特約を開発し、行動経済学を応用し、健康増進に向けた保険を絡めた多面的な展開を顧客向けに展開しているが、新たに本年１月に、ＳＯＭＰＯ

ひまわり生命が、スイスのデジタルヘルスエンゲージメント企業であるダカドゥ（dacadoo）社と提携し「からだ」「こころ」「ライフスタイル」の状態をヘルススコアとして可視化し、専用アプリを開発し、健康活動支援で新たなサービス提供を開始した。

もちろんこうした、リスクケア、見守りサービスは、ＩＴ企業や金融業、警備保障業、スタートアップなど異業種からの参入もあり、し烈な競争が展開されようし、先に見たＡＰＩ（アプリケーション・プログラミング・インターフェイス＝Ｗｅｂ上でソフトウエアの一部を公開することにより外部のソフトウエアと機能を共有することで、アプリ間の連携を可能とする）活用による産学連携、異業種間のコラボなども当然必要になってこよう。

◇代理店制をとる保険会社のデジタルスタンス

このようなデジタル戦略をとる保険会社は、今後、顧客管理システム（ＣＲＭ＝カスタマーリレーションシップマネジメント）とともに代理店管理システム（ＡＲＭ＝エージェンシーリレーションシップマネジメント）を構築していくかが重要なポイントになってくる。

というのも通販専門会社と違い、代理店制をとる会社は、代理店制の優位性を最大限武器とする経営展開が求められているからだ。全国にくまなく各展開されている代理店ネットワークを活用し、またその顧客価値を高める展開を支援するためにこそデジタル戦略は活用されねばならないからだ。すでに、三井住友海上はＡＩを用いたデータ分析によって代理店を支援するシステム「ＭＳ１１ Brain」を昨年２月に稼働させており、また東京海上も本年には代理店システムのレベルを増強させる方向を打ち出すなど、損保各社とも代理店のＤＸ対応に拍車をかけつつある。

◇保険のリアルな世界との接点での代理店の顧客価値創造

保険業が有する膨大な事故・災害データや健康・疾病・介護などデータは、現実世界の人やモノが介在した独特の色合いを帯びたものであり、またその取り扱い、事案処理に当たっては細心のメンタル（精神的）なケアを必要とするものも伴うため、高度な専門性を有するものでもある。

保険会社がかかわるのはモノや人という現実の世界のフィジカルデータだけに、リスクの見守りサービスの事業化の仕組み構築においても、最終的には顧客接点での人介在型の高度のかつソフトな（メンタルケアを含めた）コンサルサービスネットワーク、代理店ネットワークも必要になることは言うまでもないし、そこに独自の優位性もある。

保険代理店業としては、データを活用し、高度な人介在型のリスクコンサルティングビジネスのモデルを構築していけるか、が求められる。

それゆえ、それにふさわしい専門性や高度な品質を有する付加価値サービスの提供主体として、保険代理店が自らの存在価値を高めていくことができるか、換言すれば、顧客支援力の向上、よろず相談サービス力強化が問われる局面になってきているということだろう。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

『街道シリーズ』（美濃路その 13）

松尾 一

墨俣の渡し

美濃路は、墨俣宿から長良川の墨俣の渡し場に向かいます。

長良川の堤防を上がると立派な墨俣一夜城が見えます。木下藤吉郎が、一夜で築いたから一夜城という伝承ある墨俣城なのです。もちろん、今日の城とは違い、砦のようなものだったようです。敷地は南北60間、東西120間という記録もありますが、のちの河川改修で半分ほど削られてしまったということです。

（墨俣城）

墨俣の渡しがある長良川の川幅は120間（約216メートル）ほどあり、渡し場には常時２艘の渡し船と数艘の鵜飼舟が配置されていました。大水や暴風雨の時は、「川止め」、つまり運行が停止さていました。川止めが長く続くと旅人が困ります。だからでしょうか、墨俣宿を始め中山道の河渡宿、太田宿など街道沿いの渡し場に宿場が多くあるのは。

墨俣の渡し場は、墨俣宿の本陣あたりから長良川に降りたあたりにあったようですが、のち犀川ができるなどして、今日でははっきりしていません。

享保13（1728）年のことです。なんと象が、この墨俣の渡しを渡っていました。これは清国の商人によってベトナムから長崎まで運ばれた象で、幕府に献上するため長崎から陸路、江戸へ運ばれました。もっとも象は歩かされていますが。それはともかく３月13日に長崎を出発して江戸に５月25日に到着しています。途中、京都では、なんと、この象が従四位という大名以上の官位を授かり天皇に拝謁しています。

美濃路に入った象は揖斐川の佐渡の渡しは、浅瀬のため、そのまま歩かせていましたが、墨俣の渡しと木曽川の起の渡しでは、２艘の舟を並べるように繋ぎ、板を並べた上に土を乗せ、舟の周囲をムシロで囲ったものを造り、そこに象を乗せるようにしたのです。

（長良川に架かる長良大橋）

さて、朝鮮通信使が川を渡る時は、臨時に船橋を設けていました。第10回の延享５（1748）年の場合、墨俣の渡しでは加納藩が50艘、尾張藩が58艘用意した合計108艘を繋いだ船橋を設置し、次の小熊川（境川）の渡しでは竹中氏、大島氏ら旗本の費用で28艘の船橋が、そして木曽川の起の渡しでは尾張藩が用意した281艘を繋いだ船橋が設置されています。

もっとも、『十六夜日記』（阿仏）には「洲俣とかやいふ河には舟を並べて正木の綱にやあらむ浮橋あり。いとあやふけれど渡る」、あるいは『覧富士記』（歌僧尭孝・ぎようこう）にも「舟橋遥かに続きて」とあり、古くから船橋があったようです。そうそう、『覧富士記』には鵜飼舟があったと記されていますので、室町時代、このあたりでも鵜飼漁が行われていたのでしょう。

船橋と言えば、広重の「六十余州名所図会」に描かれた越中富山の神通川の船橋が有名で、64艘の舟が常時繋がれていました。

美濃路は、養和元（1181）年の源平の戦いを偲びながら、墨俣の渡しで長良川を渡ります。

（まつお・いち）ライフワークは民俗、地域史(近世交通史)

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』（監修・実業之日本社)、『みのひだ雑学』（岐阜新聞社)など多数

SHINWA グループ

新年明けましておめでとうございます。
岐阜県代協会員の皆様におかれましては、晴れやかな令和3年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は大変お世話になりまして誠にありがとうございました。現在、新型コロナウイルス感染再拡大で緊急事態宣言が発令されておりますが、皆様も引き続きウイルス対策を万全に行って頂き、くれぐれも健康・体調にご留意下さい。本年も SHINWA グループ各社は高い技術でより良いサービスを提供してまいりますのでより一層のご利用を宜しくお願い申し上げます。

オートボデーショップ篠田	大垣市上面 4-60	0584-74-7892
平野鈑金工業	岐阜市中鶉 1-120	058-271-0773
オートサービスイトウ	瑞穂市生津天王町 1-98	058-327-7167
和田鈑金工業	岐阜市敷島町 8-105	058-251-7065
AUTO PIT　羽島鈑金	羽島市竹鼻町狐穴 1413-1	058-392-1521
オートリペアカワシマ	岐阜市打越 548	058-232-4185
三田自動車工業	大垣市十六町 618-1	0584-91-7381
成田鈑金工業所	多治見市小泉町 1-164	0572-22-5456
リフレッシュセンター渡辺	瑞浪市小田町 1864-2	0572-68-0980
カトー自動車工業	可児市瀬田 1085-1	0574-62-3207
米野自動車工業	下呂市東上田 479-1	0576-25-2549
エコなおしのライト	高山市石浦町 9-408	0577-62-9345

ご依頼は、用途や地域に合わせて各工場に直接ご連絡ください。

ホームセキュリティの新提案

HOME ALSOK
みまもりサポート

安心を高齢者の皆様へ

ALSOK 日本ガード株式会社

本　　社：岐阜市茜部中島2丁目66-6　　電　　話：058-274-0110
ＵＲＬ：http://www.nihonguard.co.jp　　e-mail：eigyou@nihonguard.co.jp

ダメージカー（事故車・中古車）のご売却はタウにご相談ください

査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料

タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。
タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヵ国以上に販売マーケットを拡大してきました。
世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。

株式会社 タウ 名古屋支店 TEL：052-930-6711 FAX：052-930-6712
愛知県名古屋市東区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp

TAU
www.tau.co.jp

●本社：さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー10F●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出
●資本金：1億円●従業員数:336名(2013年9月末)●売上高：156億円(2013年9月期)
●ネットワーク／札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本／ブリスベン、ウラジオストク、ドバイ

プライバシーマーク 17000031(02)

創業50余年。実績でお応えいたします。
株式会社 ゴトウ自動車ガラス

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

くるまのガラス救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。
エンジェルガード/クールベール

見積無料
出張サービスOK
ガラス交換
ガラスリペア
カーフィルム
カッティングシート
ウォータースポットとり

JAGU 日本自動車ガラス販売施工事業協同組合
JAGU認定
国土交通省支援試験 一級取得
(JAGU:日本自動車ガラス販売施工事業協同組合)

取扱メーカー
AGC 旭硝子株式会社
NSG GROUP 日本板硝子株式会社
セントラル硝子株式会社

看板制作も承ります。
フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。
詳しくはホームページで
http://www.gag-jp.com

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48
TEL.0572-22-0175
FAX:0572-23-3510

■多治見店
岐阜県多治見市池田町1-41
TEL:0572-22-0175(代)
(TEL対応可能)
FAX:0572-23-3510
営業時間 8:30～18:00
日・祭日 9:00～17:00

■美濃加茂店
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116
TEL:0574-25-2390
(TEL対応可能)
FAX:0574-25-1710
営業時間 8:30～18:00
定休日 日・祝日定休

■恵那店
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36
TEL:0573-26-2611
(TEL対応可能)
FAX:0573-25-4183
営業時間 8:30～18:00
定休日 日・祝日定休

■高山店
岐阜県高山市下切町169-2
TEL:0577-33-4306
(TEL対応可能)
FAX:0577-33-4307
営業時間 8:30～18:00
定休日 日・祝日定休

いつもお世話になっております。有限会社 イブカ です。

※ 365日 24時間 レッカーサービス

どんな事故でも対応致します！

※ 365日 24時間 レンタカー現場配送サービス
レッカーサービスと同じように御用命下さい。

フリーダイヤル 0120-495-039　　携帯電話 090-3309-2925

岐阜本社　岐阜市柳津町南塚4丁目249　TEL 058-388-5678　FAX 058-388-5679
岐阜本荘営業所　岐阜市敷島町　9丁目1-1
岐阜羽島営業所　羽島市足近町　3丁目　634-1
岐阜本社工場　羽島郡笠松町門間　726-1

委員会報告

【企画環境委員会】

岐阜県代協 代理店賠責オンラインセミナー開催のご案内

本セミナーでは、「コンプライアンスと代理店の賠償責任」についてなど消費者に信頼される代理店になるために関連判決例等を交えながらご講演いただきます。ぜひご利用ください。

◆セミナー実施日 ： 2021 年 2 月 24 日（水）14：00～16：00
Ｗｅｂ配信（事務所・ご自宅等でご視聴可能です）

◆セミナー内容 ： 代理店賠責オンラインセミナー

◆セミナー提供者および講師
セミナー提供者 ： Chubb 損害保険株式会社
セミナー講　師 ： Chubb 損害保険株式会社　社員

◆申込方法 ： 先般、ＦＡＸにて送信いたしました案内に会員名、視聴者名、TEL・FAX、E-mail 視聴に使用する機器をご記載の上、FAX もしくはＥ-mail にて岐阜県代協事務局までお送りください。改めまして URL 等お送りします。

◆先着１００名様限定

◆申込期限　2021 年 2 月 12 日（金）

【教育委員会】

★損害保険大学課程　コンサルティングコース（2021 年 4 月～2022 年 3 月コース）申込受付中です。（申込受付期間 2020 年 12 月 1 日～2021 年 2 月 12 日）

「損害保険大学課程　専門コース」の認定取得者が同コースで習得した知識を踏まえ、お客様のニーズに応じたコンサルティングを行うことができるように、より実践的な業務スキルを習得するためのコースです。ぜひ皆様の受講をお願いいたします。

概要は日本損害保険協会ホームページ「損保代理店試験サイト（http://www.sonpo-dairiten.jp/）よりご確認いただけます。または岐阜県代協教育委員、事務局までご連絡いただければ、教育プログラム募集要項をお送りいたします。

【組織委員会】

・１１月号にて新入会のご紹介をいたしました岐阜支部東ブロックのＫ・Ｉオフィス様ですが、掲載電話、FAX 番号に誤りがございましたのでお詫び申し上げ、改めてご報告いたします。

（正）　TEL　0586-89-5705　FAX　0586-89-5705

編集後記

1 月 29 日より FM 岐阜にて毎週金曜日、5週連続 PM6時25分より岐阜県代協のオリジナルラジオ CM が放送されます。パーソナリティーで著名な久世良輔さんと保険内容でのトークです。
トップバッターは岐阜支部、企画環境委員長の井戸さん、東濃支部田口さん、中濃支部、飛騨支部馬場さん、と続き最後は西濃支部、畦地顧問の順番です。 良い意味で過去の出演者からは、初めての体験で良い緊張感が味わえると高評価を頂いております。今回はスタジオマーサ21特設スタジオにて公開生放送です。
ご拝聴・応援お願い致します！　乞うご期待！！　（広報　徳永　徹）

発行日／2021年　1月25日　　責任者／遠藤昌克　　発行／広報機関誌委員会

〒501-0204　瑞穂市馬場春雨町 1-50-2　Tel 058-329-0050　Fax 058-329-0040
E-mail : gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp　http://gifudaikyo.or.jp/

【編集室メンバー】
徳永　徹、高橋　励、馬場浩之、後藤哲裕、小林一嗣、宇野美佐、田口友喜、
遠藤昌克、森　信彦